

R神経内分泌腫瘍5

対象疾患	神経内分泌腫瘍	レジメン名	CDDP+ETP療法 (PE療法)		
1コースの期間 (休薬期間含む)		21日			
総コース数	4コース				
Rp.	薬剤名	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
1	生食100 mL (ルートキープ用)	1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1~3
2	生食1000 mL	1 P	点滴静注	4時間	day 1
3	アプレピタント125 mg (day 1)、 80 mg (day 2~3) ※ホスアプレピタント未使用の場合	1 Cap	経口		day 1 (125 mg)、day 2~3 (80 mg)
4	生食100 mL	1 P	点滴静注	30分	day 1~3
	デキサメタゾン6.6 mg	1 V			day 1
	デキサメタゾン1.65 mg	2 A			
	パロノセトロン0.75 mg	1 V			
	ホスアプレピタント150 mg ※アプレピタント未使用の場合	1 V			
5	エトポシド (ETP)	100 mg/m ²	点滴静注	2時間	day 1~3
	生食500 mL	1 P			
6	シスプラチン (CDDP)	80 mg/m ²	点滴静注	2時間	day 1
	生食500 mL	1 P			
7	20%マンニトール 300 mL	0.66 V	点滴静注	30分	day 1
8	フロセミド20mg	1 A	静注		day 1
9	生食1000 mL	1 P	点滴静注	6時間	day 1~3
	生食500 mL	1 P			
血管外漏出 リスク分類	ETP: 炎症性 CDDP: 炎症性				
催吐性リスク分類	レジメン全体: 高度 (ETP: 軽度 CDDP: 高度)				
インラインフィルター の要不要	不要				
備考欄	※NK ₁ 受容体拮抗薬は、ホスアプレピタント150 mg/dayをday 1またはアプレピタント125 mg/day (day 1、抗がん剤投与開始1時間~1時間30分前)、80 mg/day (day 2~3、午前中)のいずれかを投与する。 ※CDDP総投与量500 mg/m ² を超える場合は蓄積性の神経毒性注意。				